



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月20日

上場会社名 株式会社極楽湯ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 2340 URL <https://www.gokurakuyu-holdings.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役会長兼社長グループCEO (氏名) 新川 隆丈
問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員CFO (氏名) 鈴木 正守 (TEL) 03-5275-4126
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2024年6月30日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,082	10.3	748	—	720	291.1	697	—
2023年3月期	12,768	27.2	40	—	184	△75.5	△304	—

(注) 包括利益 2024年3月期 885百万円(—%) 2023年3月期 △286百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	24.69	23.86	53.8	5.4	5.3
2023年3月期	△14.20	—	—	1.1	0.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 17百万円 2023年3月期 25百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	11,345	2,997	24.1	87.79
2023年3月期	15,171	149	△0.9	△6.04

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,729百万円 2023年3月期 △137百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,575	△1,107	△2,655	2,865
2023年3月期	836	175	△1,755	5,429

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

現時点では業績に影響を与える未確定な要素が多いため、業績予想を数値で示すことが困難な状況です。連結業績予想については、合理的に予測可能となった時点で公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

新規 一社（社名）—、除外 11社（社名）極楽湯中国控股有限公司及びその子会社10社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	31,090,300株	2023年3月期	22,808,300株
② 期末自己株式数	2024年3月期	75株	2023年3月期	75株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	28,248,980株	2023年3月期	21,441,635株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17
4. その他	17
(1) 役員の異動	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類へ移行されたことに伴い、経済活動の正常化が進み、個人消費やインバウンド需要の回復がみられるなど景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化や円安等に起因するエネルギーコストや物価の高騰に加え、中国経済の下振れ懸念や世界的な金融引き締めの影響等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおいては、連結売上高14,082百万円（前期比10.3%増）、営業利益748百万円（前期営業利益40百万円）、経常利益720百万円（前期比291.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益697百万円（前期親会社株主に帰属する当期純損失304百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

① 日本

当セグメントにおきましては、売上高13,033百万円（前期比11.7%増）、セグメント利益（営業利益）1,261百万円（前期比115.9%増）となりました。

当連結会計年度における日本の業績は、集客が回復してきたことに加え、「ハイキュー!!」「にじさんじ」「ポケットモンスター」等の人気コンテンツとのコラボが好調に推移したこと、直営店舗での入館料や回数券価格の値上げやシーズン料金の適用が売上高に大きく貢献しました。また、農業協同組合を含めた地場産業とのコラボイベントの実施や、品質向上による飲食部門の売上拡大を目的として生ビールの管理方法やオペレーションの見直し等を実施しました。一方、コスト面では電気代・ガス代の補助が継続されたことや全店で節電などコスト削減に努めました。以上の結果により大幅な増収増益となり日本セグメントにおいて過去最高益となりました。

② 中国

当セグメントにおきましては、売上高1,049百万円（前期比4.8%減）、セグメント損失（営業損失）345百万円（前期セグメント損失393百万円）となりました。なお、中国グループは香港子会社株式の一部譲渡等により2023年12月末をもって連結の範囲から除外いたしました。そのため、当連結会計年度は2023年4月から2023年12月までの業績が反映されております。

当連結会計年度における中国の業績は、前期に実施されたゼロコロナ政策に伴う臨時休業がなかったものの、2023年12月末に連結の範囲から除外したことで9ヵ月分の売上高となったため減収となりました。また、コスト面で施設維持管理コストや人件費、エネルギーコスト等の負担が増加していることもあり、前期より改善したもののセグメント損失となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,825百万円減少し11,345百万円となりました。これは主に上場維持及び金融取引を正常化する為に実施した第三者割当による増資1,894百万円及びシンジケートローンによる資金調達3,300百万円を猶予していた借入金の返済に充当し（金融取引正常化）、現金及び預金が2,220百万円減少しました。また、中国事業展開上のネガティブ・リスク（臨時休業や業績不振による損益へのダメージ・インパクト）を排除する為に香港子会社の株式譲渡（特定子会社の異動）を実施したことに伴い、連結範囲が変更となり、現金及び預金が401百万円減少、建物及び構築物等の有形固定資産が1,284百万円減少、敷金及び保証金が303百万円減少、関係会社株式が127百万円減少しました。その他、建物及び構築物等の有形固定資産が365百万円増加、時価のある有価証券の株価上昇により投資有価証券が162百万円増加したことによるものであります。

次に、負債合計は、前連結会計年度末に比べ6,673百万円減少し8,348百万円となりました。これは主に短期及び長期借入金が返済により4,589百万円減少したことに加え、連結範囲の変更により買掛金が104百万円減少、短期借入金が435百万円減少、未払金が471百万円減少、前受金が758百万円減少したことによるものであります。

最後に、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,847百万円増加し2,997百万円となりました。これは主に第三者割当増資等により資本金及び資本準備金がそれぞれ986百万円増加したことに加え、連結範囲の変更により資本剰余金が6百万円増加、利益剰余金が100百万円減少、為替換算調整勘定が102百万円増加したことによるものであ

ります。また、自己資本比率につきましては、24.1%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は2,865百万円（前期は5,429百万円）となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

売上の増加等により税金等調整前四半期純利益が661百万円増加したこと等により営業活動によるキャッシュ・フローは前期に比べ739百万円増加し、1,575百万円の獲得となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

和光店をリニューアルオープンしたことや直営店舗の設備更新により投資活動によるキャッシュ・フローは前期に比べ1,282百万円減少し、1,107百万円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

第三者割当による増資1,894百万円及び資金調達した資金を借入金の返済へ充当して負債を圧縮したことで財務活動による財務活動によるキャッシュ・フローは前期に比べ900百万円減少し、2,655百万円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

2025年3月期の連結業績予想につきましては、エネルギーコストや原材料費の上昇等の不確定な要素を現時点において合理的に算定することが困難であるため未定としております。

今後、合理的な算定が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準による連結決算を実施しております。今後のIFRS（国際財務報告基準）導入に関する動向を注視しつつ、適切に対応する体制の整備に努めてまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,487,972	2,865,547
売掛金	410,070	437,850
未収入金	17,587	26,136
棚卸資産	93,019	112,354
その他	139,417	147,613
流動資産合計	6,148,067	3,589,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,230,083	12,709,949
減価償却累計額	△10,899,106	△8,402,576
建物及び構築物（純額）	5,330,977	4,307,373
工具、器具及び備品	1,444,413	1,142,257
減価償却累計額	△1,175,652	△756,172
工具、器具及び備品（純額）	268,761	386,084
土地	1,393,241	1,393,241
建設仮勘定	18,118	—
有形固定資産合計	7,011,099	6,086,699
無形固定資産		
その他	26,654	61,421
無形固定資産合計	26,654	61,421
投資その他の資産		
投資有価証券	142,625	305,125
長期貸付金	423,049	922
繰延税金資産	—	17,278
敷金及び保証金	1,293,670	925,289
関係会社株式	345,086	227,077
その他	440,613	132,653
貸倒引当金	△659,523	—
投資その他の資産合計	1,985,521	1,608,346
固定資産合計	9,023,275	7,756,467
資産合計	15,171,342	11,345,970

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	465,947	360,046
短期借入金	1,316,053	—
1年内返済予定の長期借入金	2,515,792	552,500
未払金	846,937	631,971
未払法人税等	77,750	55,263
前受金	1,618,882	821,521
賞与引当金	44,448	31,608
その他	680,906	473,662
流動負債合計	7,566,718	2,926,574
固定負債		
長期借入金	5,408,357	3,663,279
退職給付に係る負債	156,867	141,768
資産除去債務	1,463,995	1,413,651
繰延税金負債	387,745	178,496
その他	38,303	24,921
固定負債合計	7,455,270	5,422,116
負債合計	15,021,988	8,348,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,216,509	5,202,871
資本剰余金	3,792,643	4,785,614
利益剰余金	△7,970,090	△7,372,826
自己株式	△37	△37
株主資本合計	39,026	2,615,622
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△156	113,726
為替換算調整勘定	△176,609	—
その他の包括利益累計額合計	△176,765	113,726
新株予約権	287,093	267,930
非支配株主持分	—	—
純資産合計	149,354	2,997,279
負債純資産合計	15,171,342	11,345,970

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	12,768,898	14,082,274
売上原価	11,442,250	12,006,839
売上総利益	1,326,647	2,075,435
販売費及び一般管理費	1,286,413	1,327,045
営業利益	40,234	748,389
営業外収益		
受取利息	7,470	6,267
持分法による投資利益	25,157	17,732
受取家賃	25,660	26,530
為替差益	7,437	170
受取保険金	22,767	410
助成金収入	94,965	13,179
協賛金収入	63,363	61,378
原油スワップ差益	129,872	7,404
その他	21,842	15,524
営業外収益合計	398,537	148,599
営業外費用		
支払利息	92,706	80,571
支払手数料	37,172	46,956
シンジケートローン手数料	6,750	38,000
デリバティブ評価損	117,515	7,392
その他	517	3,930
営業外費用合計	254,660	176,851
経常利益	184,110	720,137
特別利益		
固定資産売却益	253	922
投資有価証券売却益	114,031	—
新株予約権戻入益	29,622	35,377
特別利益合計	143,907	36,300
特別損失		
固定資産除却損	4,049	15,407
減損損失	472,211	85,146
原状回復費	5,079	—
子会社株式売却損	—	147,362
特別損失合計	481,339	247,915
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△153,320	508,521
法人税、住民税及び事業税	151,092	87,155
法人税等調整額	46	△276,081
法人税等合計	151,138	△188,926
当期純利益又は当期純損失(△)	△304,459	697,448
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△304,459	697,448

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△304,459	697,448
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,862	112,946
為替換算調整勘定	15,210	73,760
持分法適用会社に対する持分相当額	789	936
その他の包括利益合計	17,862	187,642
包括利益	△286,597	885,091
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△286,597	885,091

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,973,338	3,549,472	△7,665,630	△37	△142,856
当期変動額					
新株の発行	243,171	243,171			486,342
剰余金の配当					—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△304,459		△304,459
連結範囲の変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	243,171	243,171	△304,459	—	181,883
当期末残高	4,216,509	3,792,643	△7,970,090	△37	39,026

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△2,808	△191,819	△194,627	324,789	—	△12,695
当期変動額						
新株の発行				△54,146		432,196
剰余金の配当						—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△304,459
連結範囲の変動						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,652	15,210	17,862	16,450		34,312
当期変動額合計	2,652	15,210	17,862	△37,696	—	162,049
当期末残高	△156	△176,609	△176,765	287,093	—	149,354

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,216,509	3,792,643	△7,970,090	△37	39,026
当期変動額					
新株の発行	986,361	986,361			1,972,723
剰余金の配当					—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			697,448		697,448
連結範囲の変動		6,608	△100,184		△93,576
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	986,361	992,970	597,263	—	2,576,595
当期末残高	5,202,871	4,785,614	△7,372,826	△37	2,615,622

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△156	△176,609	△176,765	287,093	—	149,354
当期変動額						
新株の発行				△22,500		1,950,223
剰余金の配当						—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						697,448
連結範囲の変動		102,848	102,848			9,272
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	113,882	73,760	187,642	3,337		190,980
当期変動額合計	113,882	176,609	290,491	△19,162	—	2,847,925
当期末残高	113,726	—	113,726	267,930	—	2,997,279

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△153,320	508,521
減価償却費	781,585	696,071
株式報酬費用	40,193	42,168
減損損失	472,211	85,146
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12,499	△15,099
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,114	7,189
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,192	△13,359
受取利息及び受取配当金	△7,470	△7,767
新株予約権戻入益	△29,622	△35,377
支払利息	92,706	80,571
為替差損益 (△は益)	△9,552	△170
売上債権の増減額 (△は増加)	△99,898	△171,950
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△791	△38,226
未収消費税等の増減額 (△は増加)	173,761	6,481
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△468,420	△29,751
仕入債務の増減額 (△は減少)	213,739	△21,303
建設協力金の賃料相殺	62,689	55,088
未払金の増減額 (△は減少)	121,210	218,488
持分法による投資損益 (△は益)	△25,157	△17,732
デリバティブ評価損益 (△は益)	117,515	7,392
助成金収入	△94,965	△13,179
投資有価証券売却損益 (△は益)	△114,031	—
子会社株式売却損益 (△は益)	—	147,362
その他	△74,142	293,548
小計	1,020,044	1,784,114
利息及び配当金の受取額	6,502	6,264
利息の支払額	△93,652	△91,101
助成金の受取額	94,965	13,179
法人税等の支払額	△191,625	△137,192
営業活動によるキャッシュ・フロー	836,235	1,575,264

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△59,280	△60,090
定期預金の払戻による収入	59,280	120,180
有形固定資産の取得による支出	△353,264	△1,044,659
資産除去債務の履行による支出	—	△55,000
差入保証金の差入による支出	△17,470	△25,804
差入保証金の回収による収入	23,212	58,138
貸付金の回収による収入	466	12,442
投資有価証券の売却による収入	525,317	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却差額	—	△51,119
その他	△2,709	△61,137
投資活動によるキャッシュ・フロー	175,552	△1,107,049
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△315,447	△880,801
長期借入金の返済による支出	△1,845,377	△3,708,371
割賦債務の返済による支出	△32,847	△13,533
株式の発行による収入	432,196	1,950,223
配当金の支払額	△7	—
新株予約権の発行による収入	5,880	—
新株予約権の取得による支出	—	△3,453
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,755,602	△2,655,936
現金及び現金同等物に係る換算差額	791	25,263
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△743,023	△2,162,458
現金及び現金同等物の期首残高	6,172,975	5,429,952
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△401,946
現金及び現金同等物の期末残高	5,429,952	2,865,547

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

これまで記載しておりました「継続企業の前提に関する注記」につきましては、(1)事業の収益改善策、(2)資金調達、(3)金融取引の正常化の取り組みに注力した結果、解消いたしました。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当連結会計年度において、当社は、2023年7月31日付で合同会社ミライスポーツベンチャーズ、金之泉酒店投資管理有限公司、胡曉艷氏、吳錦平氏、株式会社奥田商店から第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、資本金及び資本準備金がそれぞれ947,050千円増加しております。また、新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ986,361千円増加しております。

この結果、当連結会計年度において、資本金が5,202,871千円、資本準備金が2,549,471千円となっております。

また、連結範囲の変更により資本剰余金が6,608千円増加、利益剰余金が100,184千円減少しております。

(企業結合等関係)

子会社株式の譲渡

当連結会計年度において、当社の連結子会社であった極楽湯中国控股有限公司（以下、「香港子会社」という）に關し、2023年11月1日付で当社が保有する株式の一部を金之泉有限公司へ譲渡しました。本件株式譲渡に伴い、当該香港子会社が統括する中国グループ（香港子会社及び上海極楽湯企業管理集团有限公司、極楽湯（上海）沐浴股份有限公司、極楽湯（上海）沐浴管理有限公司、極楽湯（武漢）沐浴有限公司、Gokurakuyu China Spa & Hotels Limited、極楽湯（上海）建築方案諮詢有限公司、極楽湯（蘇州）酒店管理有限公司、吉林極楽湯酒店管理有限公司、旅籠（上海）酒店管理有限公司、極楽湯（杭州）酒店管理有限公司）を連結の範囲から除外しております。

(1) 事業分離の概要

① 分離先企業の名称

金之泉有限公司

② 分離した事業の内容

当社の中国事業

③ 事業分離を行った主な理由

中国グループは、ゼロコロナ政策や解除後の感染急拡大の影響を受け業績が落ち込み、資金繰りなど財政的に困難な状況が続いております。当社は、金融機関との取引の正常化を早期実現する必要があることから、中国事業展開上のネガティブ・リスク（臨時休業や業績不振による損益へのダメージ・インパクト）を排除するとともに、今後の借入金返済可能額を増額することを目的として、香港子会社の株式を譲渡することといたしました。

④ 事業分離日

2023年12月31日

⑤ 法的形式を含むその他取引の概要に関する事項

受取対価を現金等の財産のみとする事業譲渡

(2) 実施した会計処理の概要

① 移転損益の金額

147,362千円

② 移転した事業に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

流動資産	619,029千円
固定資産	1,739,926千円
資産合計	<u>2,358,956千円</u>
流動負債	1,851,632千円
固定負債	9,960千円
負債合計	<u>1,861,592千円</u>

③ 会計処理

当該譲渡株式の連結上の帳簿価額と売却価額との差額から売却に係る費用を控除した金額を「子会社株式売却損」として特別損失に計上しております。

(3) 分離した事業が含まれていた報告セグメント

中国

(4) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に計上されている分離した事業に係る損益の概算額

	累計期間
売上高	1,049,097千円
営業損失(△)	△345,184千円

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	日本	中国	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	11,667,259	1,101,638	12,768,898	—	12,768,898
外部顧客への売上高	11,667,259	1,101,638	12,768,898	—	12,768,898
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,667,259	1,101,638	12,768,898	—	12,768,898
セグメント利益または セグメント損失(△)	584,363	△393,826	190,536	△150,302	40,234
セグメント資産	16,031,695	2,715,808	18,747,503	△3,576,160	15,171,342
その他の項目					
減価償却費	534,708	237,499	772,208	9,377	781,585
のれん償却額	—	—	—	—	—
のれん残高	—	—	—	—	—
減損損失	114,940	357,271	472,211	—	472,211
持分法適用会社への投資額	—	—	—	345,086	345,086
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	424,103	21,265	445,369	—	445,369

- (注) 1 セグメント利益またはセグメント損失(△)の調整額△150,302千円は、各報告セグメントに配分していない
全社費用であり、当該全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 2 セグメント資産の調整額△3,576,160千円には、報告セグメント間の相殺消去△4,036,345千円、各報告セ
グメントに配分していない全社資産460,184千円が含まれております。全社資産は主に報告セグメントに
帰属しない現金預金、投資有価証券、関連会社株式、貸付金、管理部門に係る資産であります。
- 3 減価償却費の調整額9,377千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産での減価償却費であります。
- 4 減損損失は、建物及び構築物、工具、器具及び備品、ソフトウェア、長期前払費用によるものであります。
- 5 持分法適用会社への投資額の調整額345,086千円は、各報告セグメントに属していないものであります。
- 6 セグメント利益またはセグメント損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	日本	中国	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	13,033,177	1,049,097	14,082,274	—	14,082,274
外部顧客への売上高	13,033,177	1,049,097	14,082,274	—	14,082,274
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,033,177	1,049,097	14,082,274	—	14,082,274
セグメント利益または セグメント損失(△)	1,261,356	△345,184	916,172	△167,782	748,389
セグメント資産	14,314,206	—	14,314,206	△2,968,236	11,345,970
その他の項目					
減価償却費	536,413	152,904	689,317	6,753	696,071
のれん償却額	—	—	—	—	—
のれん残高	—	—	—	—	—
減損損失	12,517	72,629	85,146	—	85,146
持分法適用会社への投資額	—	—	—	227,077	227,077
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	954,831	168,484	1,123,316	—	1,123,316

(注) 1 セグメント利益またはセグメント損失(△)の調整額△167,782千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、当該全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント資産の調整額△2,968,236千円には、報告セグメント間の相殺消去△3,508,060千円、各報告セグメントに配分していない全社資産539,824千円が含まれております。全社資産は主に報告セグメントに帰属しない現金預金、投資有価証券、関連会社株式、貸付金、管理部門に係る資産であります。

3 減価償却費の調整額6,753千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産での減価償却費であります。

4 減損損失は、建物及び構築物、工具、器具及び備品、ソフトウェア、長期前払費用によるものであります。

5 持分法適用会社への投資額の調整額227,077千円は、各報告セグメントに属していないものであります。

6 セグメント利益またはセグメント損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	△6.04円	87.79円
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額(△)	△14.20円	24.69円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	—	23.86円

(注) 1 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は 親会社株主に帰属する当期純損失金額(△) (千円)	△304,459	697,448
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益金額又は親会社株主に帰属する当期純損 失金額(△) (千円)	△304,459	697,448
普通株式の期中平均株式数 (株)	21,441,635	28,248,980
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
普通株式増加数 (株)	—	984,923
(うち新株予約権) (株)	—	984,923
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当 期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	149,354	2,997,279
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	287,093	267,930
(うち新株予約権)	(287,093)	(267,930)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	△137,739	2,729,348
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普 通株式の数 (株)	22,808,225	31,090,225

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

・新任役員候補

取締役 市山 勉

取締役 小林 豪

(注) 小林 豪氏は社外取締役であります。

・退任予定役員

取締役 羽塚 聡

取締役 鈴木 正守

③ 異動予定日 (定時株主総会開催予定日)

2024年6月26日